

平成 23 年 12 月 16 日

保護者の皆様

那覇市立城北小学校
校長 當山 しのぶ
〔公印省略〕

平成 23 年度前期「学校の教育活動に関するアンケート（保護者対象）」
の集計結果について（公表）

初冬の候、保護者の皆様には、益々御清祥のことと存じます。平素より本校教育への御理解と御協力を賜り心からお礼申し上げます。

さて、去る 9 月下旬から 10 月上旬にかけて実施した、保護者対象の「平成 23 年度第 1 回学校の教育活動に関するアンケート」につきましては、御多忙の折にもかかわらず多数の皆様から御回答を頂きました。誠に有り難うございました。学校としては、皆様から頂いた評価を基に、今後の改善策について全職員で確認し、児童一人一人の健やかな成長に生かす取組を推進しているところです。

保護者の皆様におかれましては、是非、別添の集計結果やそれを踏まえた改善策等に、目を通していただきますようお願いいたします。

なお、本集計結果については、11月29日の学校参観日における学校経営説明会において、参加された保護者の皆様に説明を済ませております。

記

1 集計結果

世帯数 617 世帯 回答数 391 世帯 (回答率 63.4%)

2 「平成 23 年度 学校評価（保護者アンケート）」結果・改善策（10 月）の評価基準について 保護者の皆様から頂いた評価の割合をもとに、評価基準を下のとおり設定しました。

A 評価 = A（50%以上）かつ A + B（85%以上）

B 評価 = A（50%以上）かつ A + B（85%以下）、A（50%以下）かつ A + B（85%以上）

C 評価 = A（50%以下）かつ A + B（85%以下）

D 評価 = A + B（60%以下）

E 評価 = A + B（50%以下）

3 集計結果の概要

(1) 評価が高かった主な項目

- ① 学校だよりやメール配信システムを活用して、保護者や地域と連携した取組を推進している。
- ② 校舎内の美化や校庭の植物の管理など、環境の整備・美化に努めている。
- ③ 本に親しむ取組や読み聞かせになどの読書環境を整備するなど、読書活動が充実している。
- ④ 朝のクリーン活動や昼の清掃活動を充実させるとともに、身の回りの整理整頓を意識させる取組が充実している。

(2) 評価が低かった主な項目

- ① 思考を深めるための言語活動を充実させるなど、児童一人一人の学習意欲を高める取組が充実している。
- ② 道徳の時間で、児童が自らの言動を考えるなど、道徳的実践力を培う授業づくりが充実している。
- ③ 学習用具など物を大切にしたり、食べ物に感謝したりする取組が充実している。
- ④ 「教育相談週間」をはじめ、学校全体で、児童一人一人を支援・指導する体制が充実している。

問い合わせ・要望等

教頭 宮國義人 Tel 891-3303

平成23年度 「学校評価（保護者アンケート）」結果・改善策（10月）

学 校 教 育 目 標		
○よく考え、進んで学ぶ子	○心豊かな子	○ねばり強い子

本 校 の 教 育 像		
学 校 像	児 童 像	教 師 像
①夢と希望が広がり、活気に満ち溢れた学校 ②花と緑に囲まれ、うるおいのある学校 ③自ら学ぶ楽しさとわかる喜びを感じる学校 ④古都首里にふさわしい品格のある学校 ⑤保護者や地域から信頼され期待される学校	①ねばり強く最後までがんばりぬく子 ②ていねいな言葉で表現する子 ③感動する子 ④素直に活動する子	①教育者として使命感と教育愛にもえ、児童を公平に見つめる教師 ②研修・修養・創意・工夫して実践する教師 ③健康で明るく和を大切にする教師

平成 22 年 度 の 成 果 と 課 題
(1) 平成 22 年度の成果 平成 22 年度の指導の重点「学習指導の改善・充実を図る」では 11 項目中 9 項目の成果を『学校関係者評価』から確認できた。城北小ロマン・プランⅢ「Catch ザ・ドリーム（自己実現）」では、4 つの宝物のうち“静かに話を聞く、静かに移動できる”の 2 つで成果をあげた。家庭学習リレー等で学校、保護者との連携確立が図られた。
(2) 平成 22 年度の課題 個に応じた学習指導の充実では、『学校関係者評価』で 2.8 の低い評価であった。また、明るくあいさつができる。相手の立場や気持ちを考えて行動する。命の大切さを知り、安全に心がけることができるが課題として明らかになった。

平成 23 年 度 の 指 導 の 重 点
(1) 学習指導方法の工夫・改善
(2) 道徳教育の充実
(3) 生徒指導・教育相談の充実

評 価 の 時 期 及 び 公 表 の 方 法 等
評価の時期：第 1 回（9 月下旬）、第 2 回（2 月中旬） 公表の方法：参観日等での説明、学校WEBサイト（ホームページ）での公開、文書による提供

評 価 方 法 ・ 対 象
方法：無記名、5 段階評価（A：そう思う、B：概ねそう思う、C：あまり思わない、D：全く思わない、E：分からない） 対象：児童、保護者、職員、学校関係者

評価基準

A 評価 = A（50%以上）かつ A + B（85%以上）
B 評価 = A（50%以上）かつ A + B（85%以下）、A（50%以下）かつ A + B（85%以上）
C 評価 = A（50%以下）かつ A + B（85%以下） D 評価 = A + B（60%以下） E 評価 = A + B（50%以下）

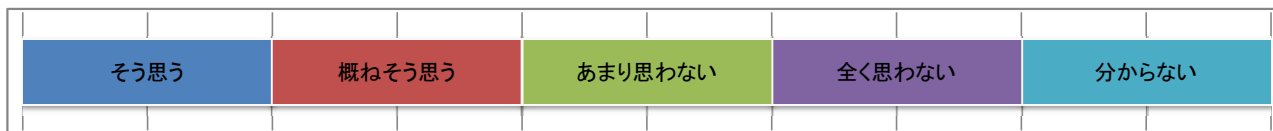
領域	評価項目	具体的方策	評価	改善策	評価	改善策
1 学校 運営	学校教育目標の共有	学校だより、ホームページ、PTA総会、全校朝会等で周知し、理解と協力を得る。	B	授業参観日や学級保護者会等で保護者に説明する機会を設けたり、メール配信システムを活用して周知したりすることで共有化を図る。		
	連携した取組	メール配信システムなどを活用して情報を共有化し、保護者や地域と連携した取組を推進する。	A	保護者の皆様の献身的な協力のお蔭で、連携した取組が推進されている。今後も、保護者や地域の皆様から協力が得られるよう情報の共有化に努める。		
	危機管理体制の	登下校の安全確保や自然災害時等の安全な避		避難訓練は、「地震・火災発生」と「不審者対応」を年間4回実施し、		

	確立	難を最優先した避難訓練を年間計画に位置付け実施する。	B	9月には授業参観と併せて親子登校を実施した。今後は、学校、家庭・地域が一体となった取組にするため、その状況を保護者に確実に伝えるよう努める。			
	開かれた学校づくり	学級保護者会や学校参観日、学校行事などの取組を充実させるとともに、保護者が気軽に来校できる雰囲気づくりに努める。	B	学級保護者会等での担任と保護者との懇談を充実させるとともに、来校した保護者に積極的にあいさつしたり声かけをしたりする。			
	環境整備	校舎の美化に努めるとともに、校庭の草花や樹木の整備に努める。 (PTA推進事項)	A	保護者や地域の皆様の協力により、充実した環境づくりが推進されている。今後も、児童の豊かな心を育む取組として継続・発展に努める。			
	キャリア教育・進路指導	長短(各学期、学年、将来)の夢や目標を立てさせるとともに、表彰朝会等で、頑張ったことを称える。6年は職場見学を実施する。	C	6年生を対象にした職場見学や「先輩に学ぶ」と題した講演会を継続するとともに、今後とも、児童が抱いている夢や目標を認め・支援する取組を推進する。			
2 指導 の 重点	学習 指導 方法 の 工夫 ・ 改善	基本的な学習態度の確立	丁寧な言葉遣いなどの「四つの宝物」や学習用具を忘れないなどの「10の行動目標」を徹底する。	C	平成17年度から推進している「四つの宝物」や平成20年度から推進している「10の行動目標」の真意について確認しつつ、今後も取組を着実に推進する。		
		基礎学力の確実な定着	授業における児童の実態に基づいた指導や、朝のドリル時間、夢SEEDSタイムで「個に応じた指導」を充実させる。	C	児童一人一人の実態を確実に把握し、個々の状況に応じた課題に取り組ませたり、児童相互で学び合ったりする活動を推進する。		
		言語活動の充実	児童自ら気付き・考え、相互に意見を交わす中で思考を深め合うなど、言語感覚を豊かにし、学習意欲を高める授業展開に努める。	C	児童の思考を深める「言語活動の充実」は、本年度の校内研究の柱である。今後も、児童の実態に応じた教材分析を徹底し、児童が主体的に授業に参加する授業づくりに努める。		
		読書活動の充実	読書環境を整備するとともに、朝の読書や家庭読書など、読書の量と質の充実を図る。「図書館だより」を発行する。読書目標冊数、低130、中110、高90冊。 (PTA推進事項)	A	学校や家庭での取組が奏功し、本校の児童は「本好き」が多い。今後とも、図書館の蔵書を充実させるとともに、児童が読書を「楽しみ・味わい・親しむ」活動を推進する。		
		家庭学習の充実	授業と家庭学習を連動させるとともに、リレー親子学習などで質の向上を図る。家庭学習時間、低45、中60、高90分。(PTA推進事項)	C	授業で学んだことを、家で「復習」する児童の学力は一般的に高いと言われている。今後は、児童の実態を考慮しながら、授業-家庭学習-授業のサイクルを重視した取組を推進する。		
		道徳教育	道徳の時間の充実	児童の実態と年間指導計画に基づき、児童が自らの言動について考えるなど、道徳的実践力を培う。	C	副読本や資料を読み解く授業に終始することなく、読み物の内容と日常的で具体的な事例を関連付けることで、実生活を見つめ、考える授業づくりに努める。	
	丁寧な言葉づかいと挨拶	言語環境を整えるとともに、「四つの宝物」や「10の行動目標」の徹	C	この項目は昨年度も課題として確認されている。今後とも、他の道徳教育に係る取組と関連させながら			

2 指導 の 重点	の 充 実	底により充実を図る。 (PTA推進事項)		ら、必要性を実感させる教育を推進する。		
	生命の尊重	身近な動植物の世話や平和月間、人権週間、夏季休業期間などの取組で「命の大切さ」について確認する。	C	この項目は昨年度も課題として確認されている。何よりも重く、大切な「命」の教育については、常々、児童と話し合い確認している。今後も、危機回避能力や危険予知能力を育む教育を推進しつつ、命の大切さについて徹底する。		
	物を大切に する心	持ち物への記名や整理整頓、金銭教育、給食指導などで、学習用具や食べ物などに感謝する心を培う。	C	児童の委員会活動で取り組んでいる「忘れ物への対応」などを徹底することで、児童個々の自覚を促す。		
	福祉の心の 涵養	友だちを思いやる心やいたわる心、助け合う心など、常に「合い」のある活動を重視し、相互扶助の心を養う。	C	仲間意識・相手意識を高めるため、授業中の話し合い活動や学級活動における清掃や係活動など、お互いに助け合い、支え合っていることを実感させる。		
	整理整頓と 保清	清掃用具などの整理整頓、清掃、朝のクリーン活動、ちよこ運動などにより、身の回りの保清に努める。	B	本校の児童は、朝のクリーン活動や清掃活動などにも意欲的に取り組み、トイレのスリッパも整然と並べるなど保清への意識は高い。今後も、これまでの取組を着実に推進する。		
	生徒 指導 ・ 教育 相談 の 充 実	一人一人の 児童理解	授業中の活動をはじめ、休み時間などにおける語り合い、触れ合いを重視し、児童が発するサインを見逃さないように努める。	C	児童一人一人に寄り添い、見つめることで、どのようなことを考えているか、どのようなことを欲しているかの確に把握し対応するとともに、褒めて伸ばす取組を推進する。	
		体制の充実	担任、学年主任、専科、生徒指導主事、教育相談主任、養護教諭などの役割を明確にし、一体となった取組を推進する。	C	820人の児童一人一人が無量大の可能性を秘めており、その可能性を引き出し、伸ばすため、全職員で一人一人を温かく支援することを徹底する。	
		人権教育の 充実	人権を尊重することについて、日常的に確認するとともに、「人権を考える日(毎月)」や「人権週間」等の取組で充実を図る。	C	人権に関する取組が形骸化しないように、自分の存在と他者の存在を意識させるとともに、全ての人が平等権や自由権、社会権などの基本的な人権を有していることを徹底する。	
		生活リズム の確立	家庭と連携して、「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底や家庭学習の習慣化、夏季休業期間中の取組などで充実を図る。(PTA推進事項)	C	規則正しい生活リズムの確立は、保護者の考え方そのものと言っても過言ではない。是非、心身共に成長期であるこの時期の重要性を認識し、お子様の健やかな成長のために頑張ってもらいたい。	
	3 その 他	健やかな体の育 成	体育の授業で目標設定・達成の取組を充実させるとともに、いきいきタイム等での遊びなど、日常的に体つくりの取組を推進する。	C	体育の授業において、運動をねばり強く楽しむ態度を養うとともに、児童の委員会活動において、体育朝会やいきいきタイムを活用し、学級対抗縄跳び大会などを企画・開催する。	
心身の健やかな成長のため、好ましい栄養摂取や虫歯予防などに関して「保健だより」等で周知する。			C	身体測定の時間を活用して、自らの生活習慣について振り返るなどの保健指導を実施するとともに、掲示物等を充実させることで、体のつくりについての理解を深める。		

平成23年度前期学校評価「保護者アンケート」集計結果

【集計実数：617世帯中391世帯(63.4%)〔昨年度580世帯中333世帯(57.4%)〕】



教育目標や経営方針等を分かりやすく伝えている。



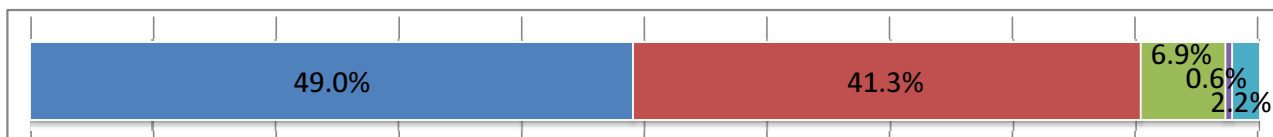
学校だよりやメール配信システムなどを活用して、保護者や地域と連携した取組を推進している



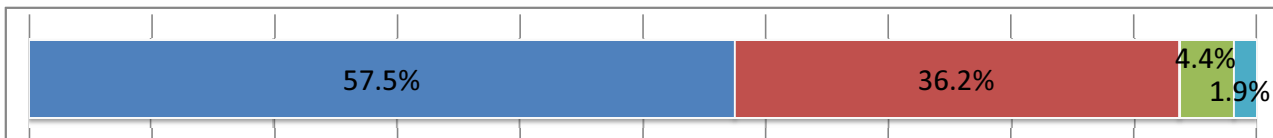
児童の安全を確保するため、登下校時の安全確保や災害から身を守るための避難訓練などの充実に努めている。



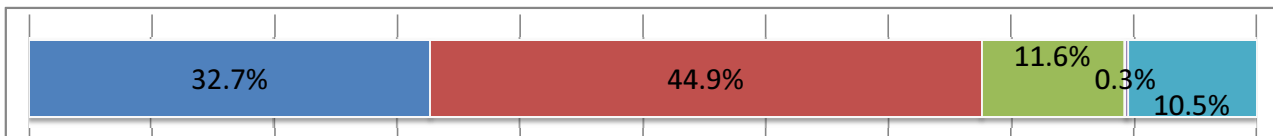
学校参観日を設定するなど、保護者が来校しやすい雰囲気づくりに努めている。



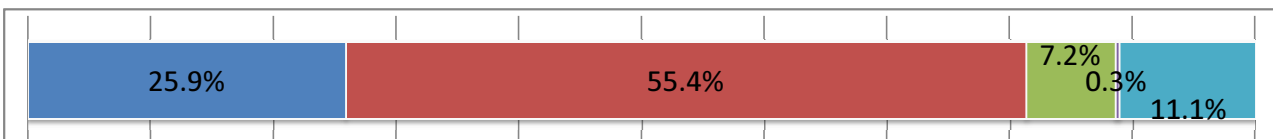
校舎内の美化や校庭の植物の管理など、環境の整備・美化に努めている。(PTA推進事項)



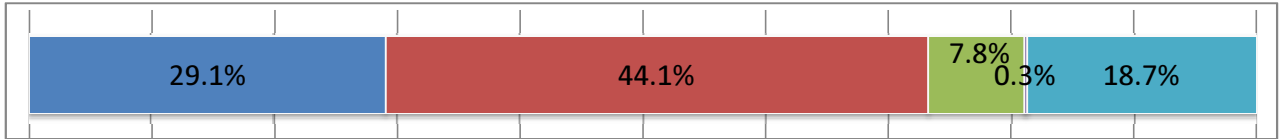
子どもの頑張りを適切に評価するなど、児童の夢や目標を育む取組や勤労観・職業観を育む取組を推進している。



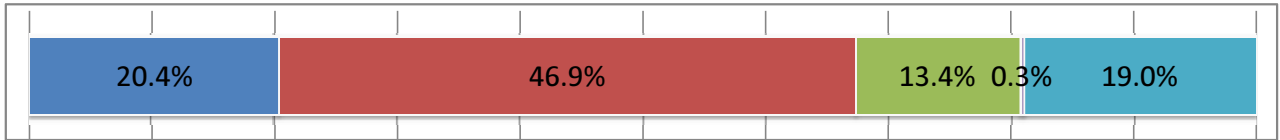
授業の礎である「基本的な学習態度」を確立する取組が充実している。



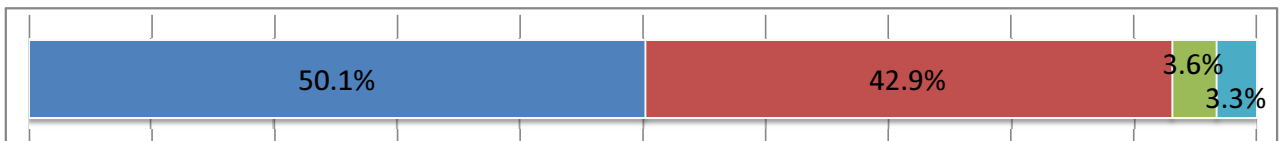
授業を充実させるとともに、「夢SEEDSタイム」など基礎学力の確実な定着を図る取組が充実している。



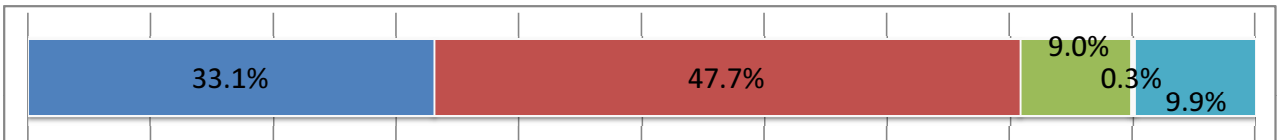
思考を深めるための言語活動を充実させるなど、児童一人一人の学習意欲を高める取組が充実している。



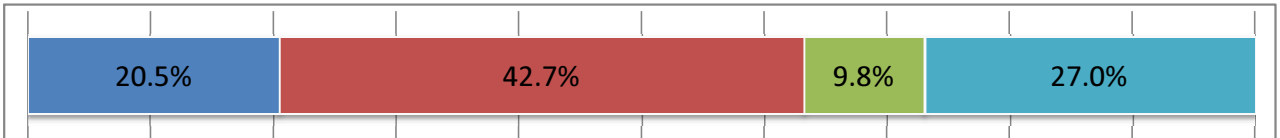
本に親しむ取組や読み聞かせなどの読書環境を整備するなど、読書活動が充実している。(PTA推進事項)



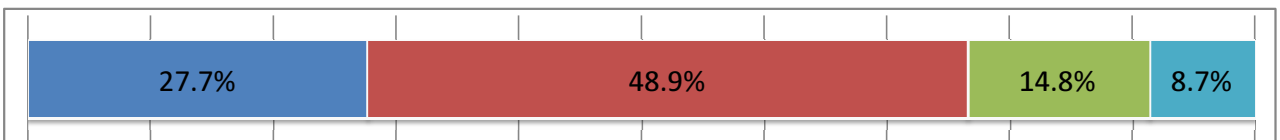
授業と宿題を連動させたり、リレー親子学習を取り入れたりするなど、家庭学習の取組が充実している。(PTA推進事項)



道徳の時間で、児童が自らの言動を考えるなど、道徳的実践力を培う授業づくりが充実している。



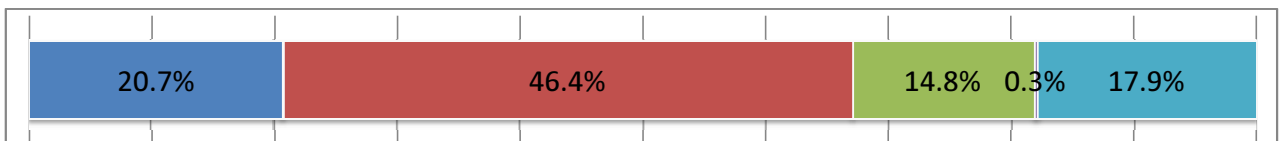
言語環境を整えるとともに、進んで挨拶することや丁寧な言葉遣いなどが充実している。(PTA推進事項)



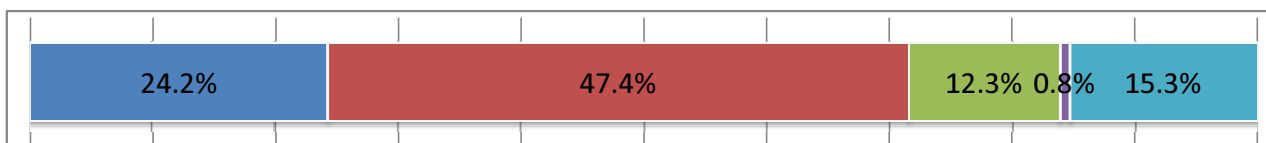
身近な動植物の世話や平和月間の取組などを通して、「命の大切さ」について考えさせる取組が充実している。



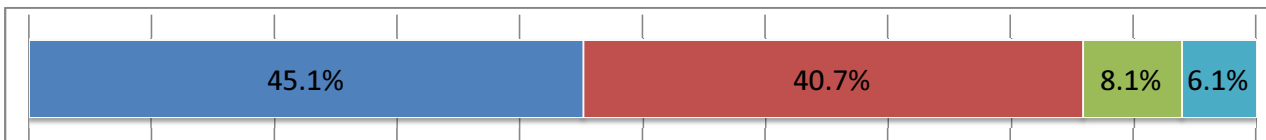
学習用具など物を大切にしたり、食べ物に感謝したりする取組が充実している。



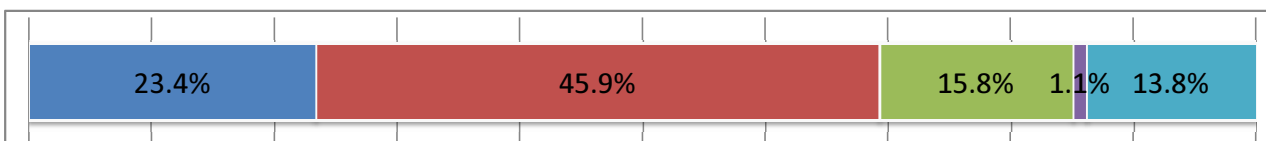
友だちを思いやる心やいたわる心など、相互扶助の心を培うことを重視した取組が充実している。



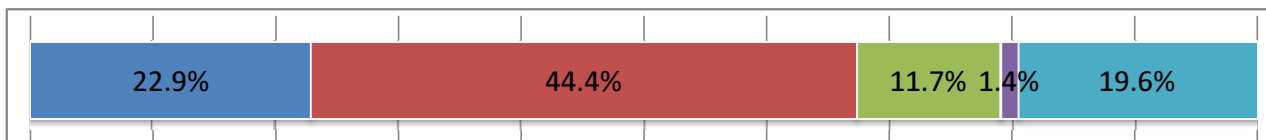
朝のクリーン活動や昼の清掃活動を充実させるとともに、身の回りの整理整頓を意識させる取組が充実している。



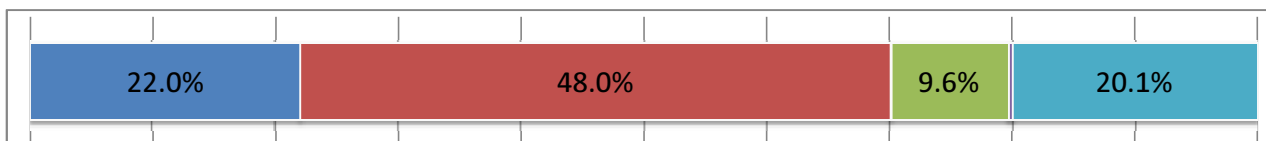
児童一人一人の実態に応じて接するなど、教育活動全体を通じた児童理解が充実している。



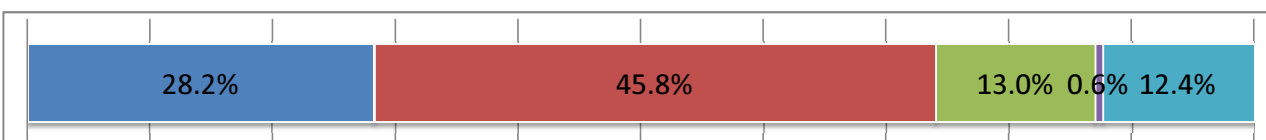
「教育相談週間」をはじめ、学校全体で、児童一人一人を支援・指導する体制が充実している。



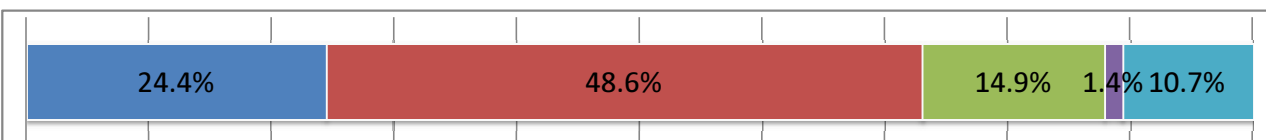
「人権を考える日」や「人権週間」など、人権を考える取組が充実している。



「早寝・早起き・朝ごはん」など、基本的な生活習慣の確立を図る取組が充実している。(PTA推進事項)



体育の授業やいきいきタイムの取組など、日常的に体力つくりの取組が充実している。



好ましい栄養摂取や虫歯指導など、生活習慣病を予防する取組が充実している。

